

放射線に関わるリスクコミュニケーション活動状況

概要

- 環境省では、環境中に放出された放射性物質対策を進めると同時に、放射線や地域の環境再生への取り組みなどについて、わかりやすい情報を提供しています
- 放射線リスクコミュニケーション相談員支援センター、環境再生プラザを主な拠点として活動しています

これまでの活動状況

7月31日時点

項目	2023年度 7月分	2023年度 累計	
■放射線リスクコミュニケーション相談員支援センター (単位：回)			
・自治体職員や相談員等の活動の支援	研修会	3	4
	専門家派遣	4	6
・住民の放射線に関する理解醸成の支援	住民セミナー	4	27
	車座意見交換会	2	2
■環境再生プラザ (単位：回)			
・専門家派遣	自治体など	0	6
	小中学校など	5	5
	その他	0	2
・移動展示	0 (0日)	0 (0日)	
■その他 (WBC単位：日) (ガンマカメラ単位：台日)			
・内部被ばく検査 (WBC)の支援	3	19	
・ガンマカメラ活用 リスクコミュニケーション支援	4	23	

(放射線リスクコミュニケーション相談員支援センター)

放射線による健康不安等の各種相談対応、専門家派遣、研修会やセミナーの開催、線量測定等の支援を行っています

◆研修会

- ・ 7/13 複数市町村意見交換会
- ・ 7/19 飯舘村社会福祉協議会
- ・ 7/26 双葉町

◆専門家派遣

- ・ 7/14 南相馬市立八沢小学校
- ・ 7/21 福島県立安達高等学校
- ・ 7/24 飯舘村長泥地区再生利用事業見学会
- ・ 7/25 福島県立安積高等学校

◆住民セミナー

- ・ 7/13 田村市立滝根小学校
- ・ 7/24 福島県立安達高等学校
- ・ 7/31 福島県立須賀川桐陽高等学校

◆車座意見交換会

- ・ 7/1 福島県立磐城桜が丘高等学校
- ・ 7/21 富岡町社会福祉協議会



食品中の放射性物質について、住民からの質問にどう応えたらいいかを話し合う社協職員
(7/19 飯舘村)



「浜通りの課題」について考えるグループワークでは、サポート役の大学生・他の高校教員も参加
(7/1 磐城桜が丘高校)

(環境再生プラザ)

市町村や学校などに環境再生に関する情報の提供、専門家派遣・移動展示、地域とのコミュニケーションを推進しています

◆専門家派遣

- ・ 7/6-7,11,14 郡山市立富田西小学校
- ・ 7/13 郡山市立大島小学校



オンラインで専門家から放射線の基礎を学ぶ
(7/13 郡山市立大島小学校)



個人で霧箱を作り、放射線を観察する
(7/13 郡山市立大島小学校)